

令和元年度

富山県立大学秋季公開講座

テーマ 医療×工学の研究と展望

日時 10月12日(土)・19日(土)・11月9日(土)
各日13:30～(受付開始13:00～)

会場 富山県立大学 射水キャンパス
大講義室(教職員共通棟2階)

受講料
無料

■ 受講対象者

高校生以上の方

■ 申込方法

裏面の受講申込書に必要事項をご記入のうえ、お申込みください。

お申込方法は、FAX、郵送、E-mailいずれも可能です。

☆4講義以上受講された方には「修了証」を授与します。

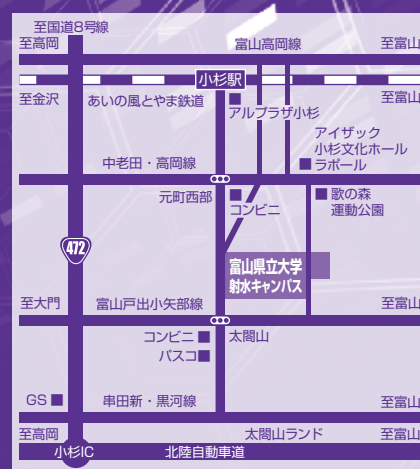
☆講座の修了者には、県民カレッジの単位(10単位)が認定されます。

■ お申込み・お問合せ 締切:9月30日(月)

富山県立大学 地域連携センター

〒939-0398 射水市黒河5180

TEL : 0766-56-0604 FAX : 0766-56-0391 e-mail : shogaigakushu@pu-toyama.ac.jp



■ 講義スケジュール及び担当講師

日時	時間	講義項目	講師等
10/12 (土)	13:30 ～ 13:40	開講式	富山県立大学学長 下山 勲
	13:40 ～ 15:10	オーダーメイド医療について ～遺伝子診断と遺伝子治療～	工学部医薬品工学科 教授 榊 利之
	15:20 ～ 16:50	生物学的製剤の開発と製造法	工学部医薬品工学科 講師 河西 文武
10/19 (土)	13:30 ～ 15:00	蛋白質と医薬品	工学部医薬品工学科 教授 磯貝 泰弘
	15:10 ～ 16:40	ナノ加工と生物模倣による 医療材料・機器デバイスの最先端	工学部医薬品工学科 教授 竹井 敏
11/9 (土)	13:30 ～ 15:00	生理活性化合物の構造と活性との相関 及び合成法の開発	工学部医薬品工学科 講師 濱田 昌弘
	15:10 ～ 16:40	原薬を作る「プロセス化学」	工学部医薬品工学科 教授 中島 範行
	16:40 ～	閉講式	地域連携センター所長 鈴木真由美

講座の概要

「医療×工学の研究と展望」 工学部医薬品工学科

日時	講師	講義テーマ	講義の概要
10/12 (土)	榊 利之	オーダーメイド医療について ～遺伝子診断と遺伝子治療～	オーダーメイド医療とは各人に適合した医療を施すことであるが、特に、ゲノム情報を調べ、より効果的に疾患の治療を行うことをゲノム治療という。講義では遺伝子診断に基づくオーダーメイド治療(ゲノム治療)や遺伝子治療について現状と将来展望を述べる。
	河西 文武	生物学的製剤の開発と製造法	生物学的製剤の中でも最近注目されている抗体医薬品を中心に、開発から製造法について分かりやすく解説する。また、現在私が取り組んでいる、鶏卵を介した新規の製造法についても紹介する。
10/19 (土)	磯貝 泰弘	蛋白質と医薬品	近年の創薬においては、ヒトのゲノム情報や蛋白質の立体構造から、計算科学的な手法を駆使して合理的に薬剤候補を設計する手法が主流になりつつある。本講演では、このような手法による医薬品開発について、実例を挙げて解説する。
	竹井 敏	ナノ加工と生物模倣による 医療材料・機器デバイスの最先端	フォトリソグラフィやナノインプリント等の「ナノ加工技術」、ナノ加工表面を利用した「生物模倣技術」について紹介し、医療材料・機器デバイスへの応用について説明する。
11/9 (土)	濱田 昌弘	生理活性化合物の構造と活性との 相関及び合成法の開発	天然には多くの生理活性を示す化合物が存在する。しかしそのまま医薬品へ適用することは難しい。活性や副作用との関係を明らかにするために必要な誘導体合成について紹介する。
	中島 範行	原薬を作る「プロセス化学」	医薬品の製造においては、医薬品原料から医薬品中間体を経て、医薬品の有効成分を化学合成するプロセスが必要である。この際、巨大なスケールで、時間の制限内に、安全に、高品質・高純度なものを、再現性良く、高収率で、しかも環境に負荷をかけないよう安価で合成するにはどうしたら良いか紹介する。

令和元年 富山県立大学秋季公開講座 受講申込書

FAX 0766-56-0391

ふりがな			男・女
氏名			歳
住所	〒	—	電話番号 — FAX番号 —
県民カレッジ カード(☆)	有	県民カレッジカード番号()	
	無	カード発行(無料)の希望(有・無)	

☆県内の生涯学習のパスポートとして学習の足跡を記録し、学習活動を支援するために配布しているカードです。単位シールを貼ることで、取得単位を把握することができます。

※記載いただいた個人情報は、本講座に関する業務のみに使用し、それ以外の目的では使用しません。